

2023年9月19日

各 位

会 社 名 株式会社ファーマフーズ  
代 表 者 名 代表取締役社長 金 武 祐  
コ ー ド 番 号 2 9 2 9 (東証プライム)  
問 合 せ 先 管理部部長 河 中 敏 弘  
T E L 0 7 5 - 3 9 4 - 8 6 0 0

## 株主提案に対する当社取締役会意見に関するお知らせ

当社は、2023年10月25日開催予定の第26期定時株主総会における株主提案権の行使にかかる書面を2023年8月に受領いたしました。株主より4個の提案がございましたが、本日開催の当社取締役会において、株主総会に付議するための要件を満たす2個の提案を付議すること及び当該提案に対して反対、上記以外の2個は付議するための要件を満たさないものと決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 1. 提案株主

提案株主名 個人株主であるため氏名の開示は控えさせていただきます。  
保有議決権数 687 個 (議決権比率 0.23%)

### 2. 株主提案の内容とこれに対する当社取締役会の意見

提案株主から提出された提案内容及び提案理由は、提案株主から提出されたものを原文のまま記載しております。

#### (1) 取締役7名解任の件

##### ①提案の内容

取締役全員の解任

##### ②提案の理由

株価低迷の責任を取り取締役全員の解任を求める。経営陣を一新し業績回復、株主重視の経営求める。

**取締役会の意見：本議案に反対いたします。**

**反対の理由** : 当社の経営に著しく支障をきたすため

5カ年計画の「中期経営計画 2026」の2年目である当期の業績は、売上高が前期比で13.9%の増収、営業利益が234.1%の増益を達成いたしました。また、「新価値創造」掲げ、新製品への研究開発にも積極投資を行っております。

株価指標においては、当期末時点のPBR（株価純資産倍率）は5.0倍であり、著しく低い状態とは考えておりません。

成長と利益の確保を両立させながら企業価値向上に寄与するため、現状に甘んじることなく、取締役7名は忠実にその職務を遂行しております。

従いまして、解任すべき事由はございません。

(2) 剰余金処分の件

①提案の内容

年間配当 100 円／株の実施

②提案の理由

昨年第 3 四半期に十分な説明も無く突如利益の殆どを広告宣伝費に充て株主の信用を裏切ったことが現在の株価に繋がっている。株主の信用を取り戻すべく配当の増額を要求する。

**取締役会の意見：本議案に反対いたします。**

**反対の理由：企業価値向上のための経営計画の阻害**

当社は、2022 年 7 月期を初年度とした 5 年計画「中期経営計画 2026」において、自己株式取得を含む総還元性向 20%を株主還元策の目安に掲げております。

これは、研究開発、広告宣伝及び M&A 等に対する積極的な投資を拡大させながら、株主様に対する還元策として配当等を積極的に充実させていく方針で策定したものであります。

当社提案の期末配当金 1 株につき金 12 円（総額 346 百万円）と合わせると、当期の年間配当金は 22 円となります。2022 年 9 月に実施した自己株式の取得と合わせると、総還元性向の目安の 20%を大きく上回っております。

一方、本株主提案は、期末配当金 1 株につき金 90 円を実施する内容であり、当社提案の期末配当金と比べて、2,249 百万円の追加の現金流出が生じます。この場合、総還元性向が 100%を超え、当社の中長期的な企業価値向上のための成長投資が阻害されるものと考えております。

本株主提案にかかる剰余金の配当を行うことは、短期的な視点に立脚したものと考えざるを得ず、中長期的な企業価値の向上に繋がらないと判断いたします。

以上